

HL-J6000CDW 導入事例

栃木信用金庫 様



ビジネスインクジェットを
共有プリンターとして全店舗に導入

金融

事業
内容

信金らしい行動への特化、
地域社会とお客さまへの貢献を
ミッションとする信用金庫

導入
目的

カラーレーザープリンターの
後継機として全店舗に導入、
融資契約書など各種文書を印刷

導入
機種

A3インクジェットプリンター
HL-J6000CDW (ファーストタンク)

■会社概要 (平成31年3月末現在)

創 立	昭和3年6月15日
本店所在地	栃木県栃木市万町9-28
出 資 金	15億58百万円
預 金 量	2,656億円
貸 出 金 量	1,024億円
役 職 員 数	239人
店 舗 数	18店舗
U R L	http://www.shinkin.co.jp/tochigi/

ビジネスインクジェットを共有プリンターとして導入、 ランニング費用削減と、高品質印字の安定稼働を実現!

! HL-J6000CDW導入の背景

カラーレーザー機の
課題を解決する後継機
として導入を決定。

- 高額のランニングコスト
- 消耗品の交換に負担感
- 重量が重く移動が困難

栃木県全域と一部群馬県を、全18店舗
でカバーする栃木信用金庫様。同庫で
は2019年10月から、保守契約期限を迎
えたカラーレーザープリンターの後継機
として、ブラザーのビジネスインクジェット
「HL-J6000CDW」を全店舗に導入しまし
た。以前は、保守料金を含むランニングコ
ストが高額なこと、トナー等の消耗品の交換
に負担感があること、また重量が約40kgと
重く店内のレイアウト変更に柔軟に対応で
きないこと等が課題に。HL-J6000CDW
はこれらの問題を一挙に解決する後継プリ
ンターとして導入されました。

! HL-J6000CDWを選択した理由

A3カラー印刷対応の
複数機種を試用して決定、
文書出力の課題が一挙に解決。

- ランニングコストを大幅削減
- 優れた印字品質と耐水性
- 消耗品交換が極めて簡単

同庫は後継機選定にあたり、A3対応でカ
ラー印刷ができる複数社の機種を試用し
ました。その結果HL-J6000CDWを採用
した理由は、①ランニングコストを以前の約
半分に削減できること、②印字が鮮明で
潰れや滲みがなく、また耐水性にも優れて
いるため、融資契約書など長期保管が必
要な重要文書を印刷できること、③インク
カートリッジの交換が極めて簡単で誰でも
対応できること、等でした。以前は男性職
員2名でやっと持ち上げていた重い本体
重量も、約19.4kgと半分以下に。プリン
ターに関わる課題は一挙に解決されました。

! HL-J6000CDW導入の成果

業務用はレーザーという
先入観を打破、各店舗の
業務を確実に支援。

- 一度の故障もない安定稼働
- 各店舗平均約10名で共有
- A3やカラー印刷でも活用

各店舗のHL-J6000CDWは平均約10
名が有線LANで共有、導入以来一度の
故障もなく安定稼働を続けています。A4
印刷の他に融資契約書はA3両面印刷
で、お客様向けポスター等はカラーで印刷。
面倒だった消耗品交換も、インクカートリ
ジをワンタッチで入れ替える簡単なもの
になりました。当初は「業務用プリンターは
レーザー」という先入観から戸惑いがあ
った店舗の現場でも、1ヵ月の試用期間も含
めて不満の声はまったくありません。ビジネ
スインクジェットHL-J6000CDWは、同庫
の業務を確実にサポートしています。

ご購入いただいた機種

HL-J6000CDW

大容量インクカートリッジで安価なランニングコストを実現、
高品質印字・高速プリントのA3対応ハイスpekクプリンター。

大容量インクカートリッジを搭載

低ランニングコスト&高速プリント

誰でも簡単に消耗品交換が可能



※製品の詳しい仕様は裏面をご覧ください。

■栃木信用金庫様が大容量インクジェットプリンター「HL-J6000CDW」(ファーストタンク)を選定した3つのポイント

POINT 1 ランニングコストの大幅削減を実現

栃木信用金庫様が導入したHL-J6000CDW(ファーストタンク)は、大容量インクカートリッジに対応しています。A4モノクロなら約6000枚、カラーなら約5000枚を印刷できます。そのため、ランニングコストも大幅な削減を実現。A4カラーなら約4.1円(税込)、A4モノクロなら約0.8円(税込)と、カラーレーザー機と比べて費用を大幅にカットできます。



POINT 2 全色顔料ベースインクで高品質の美しい印字

HL-J6000CDWを始めとするファーストタンクモデルは、全色顔料ベースインクを使用しています。そのため普通紙でもインクが滲むことがなく、鮮明な印字が実現。融資契約書など長期保管が必要なビジネス文書でも安心してお使いいただけます。また耐久性も大幅アップ。インクジェットで約15万ページの高耐久を実現し、大量印刷のニーズにも対応できます。さらに廃インクパッド交換不要です。



カラーでもモノクロでも、高品質印刷を実現。

POINT 3 誰でも使いやすい優れた機能と操作性

ファーストタンクのインクは、交換が簡単なカートリッジタイプ。本体から取り外して新しいカートリッジに差し替えるだけで交換できるため、手が汚れにくい構造です。またインク交換や給紙は、すべて本体正面から操作が可能。前面給紙は最大500枚、自動両面プリント対応で用紙コストを1/2にできます。2.7型タッチパネルや、封筒印刷にも適した多目的トレイなど、便利な機能も好評です。



手が汚れにくい構造のインクカートリッジ交換。

■お客様の声

ランニングコストの大幅削減と、優れた印刷品質が決め手に。ブラザーのビジネスインクジェットは当庫にとって最適なプリンターでした。

栃木信用金庫 | 事務部 | 菱沼 亮大 様

保守契約期限を迎えるカラーレーザープリンターの後継機を検討するにあたり、まず保守料金を含むランニングコストを削減することが必須だと考えました。そんな時、FIT展(金融国際情報技術展)に参加した他の職員から、ブラザーのビジネスインクジェットの話を知りました。ランニングコストが約半分に削減できることを知り、さっそくブラザーの担当者に話を聞くことになりました。

実は正直なところ、インクジェットは業務用には向かないのでは、と思っていました。印刷した文字が滲んだり、印刷速度が遅いのでは、という先入観がありました。しかし実際に使ってみると大違い。印刷は鮮明で文字の濃れもなく、印刷直後に水性マーカーでなくても印字が滲むこともない。印刷スピードも問題はなく、これなら融資契約書など重要文書の印刷にも十分に対応できると確信しました。それでも最終決裁を得るまでは、時間がかかりました。今まで使い慣れたものを他の機種に変更する合理的な理由を説明するために、何度もプレゼンを繰り返しました。その際には、コストが大幅に削減できることはもちろん、試用期間中に同じ部署の30名から一言も不満の声が出なかった事実が背中を押してくれました。並行して他社のプリンターも試用したことで、ブラザーの印刷品質が極めて高いことを確認することもできました。当庫では今後、渉外担当が使うモバイルプリンターの検討もすることになると思います。その際にはぜひブラザーにも相談してみたいと思っています。



各店舗で平均10名の共有プリンターとして活躍。



店舗内風景。栃木県を中心に全18店舗を展開。

■HL-J6000CDWの概要

- 印刷速度 / A4カラー:約20ipm、A4モノクロ:約22ipm
- ランニングコスト / A4カラー:約4.1円/枚、A4モノクロ:約0.8円/枚
- インク色数 / 4色独立インク
- 解像度 / 最大1200×480dpi
- 液晶サイズ / 2.7型TFT
- インターフェイス / USB/有線LAN/無線LAN
- 対応OS / Windows/Mac



導入事例紹介サイト

ブラザー製品により、さまざまな課題を解決し業務改善に成功された事例の数々をご紹介します。
<https://www.brother.co.jp/product/biz/business-navi/case/index.aspx>

製品には保証書が付いています。ご購入の際は販売店より必ず保証書をお受け取りの上、大切に保管してください。本製品の補修用性能部品の保有期間は製造打切後5年です(印刷物は2年です)。このカタログの掲載商品、並びに内容についての詳しいことは、お近くの販売店でご相談ください。もし、販売店でお分かりにならないときは、下記ブラザーコールセンターまでおたずねください。